

# またる

特集

## 先進事例から学ぶ 北名古屋市の課題解決のヒント

令和6年第4回定例会Pickup案件

- ・【補正予算】もえの丘緊急修繕工事や社会福祉費、生活保護費等の増額
- ・児童センターさらりの音楽スタジオ使用料等を改定



### CONTENTS

特集 委員会行政視察報告 .....	P 2
令和6年第4回定例会の結果 .....	P 5
一般質問 (11人26項目) .....	P 7
議会活動報告 .....	P 14
令和7年第1回定例会の予定 .....	P 16

### 七福亀

井原 育美  
IHARA Ikumi  
名古屋芸術大学 芸術学部  
2023年度 卒業制作



# 先進地から学ぶ 北名古屋市の課題解決のヒント

## 福祉教育常任委員会の所管事務調査（行政視察）

### 小中学校の適正配置計画策定について調査

本市の学校配置については、現状、児童・生徒数が減少  
傾向では無いことから、適正配置計画の策定に取り組ま  
れていないが、近い将来、計画の策定が必要となる。

### 先進地の取組内容（千葉県成田市）

#### 平成20年3月に基本方針を定めた 学校適正配置調査報告書を公表

子どもたちにとって、どのような教育や教育環境が望まし  
いものであるかという視点と教育の機会均等・教育諸条件  
の公平性を確保する観点、また、地域コミュニティへの影  
響を勘案しながら、具体案を検討し、基本方針を定め、学  
校適正配置に取り組んでいる。



### 調査を終えて（主な意見）

- ・子どもたちにより良い学校環境を提供するため、学校  
施設や教育カリキュラムの在り方、通学域、地域コミュ  
ニティの場をセットで計画を考える時期が来ている。
- ・今後10年は子どもたちの人口変化はないが、20年30  
年先を見ていく必要がある。
- ・学校統廃合は財政の面で考えるのではなく、児童生徒  
に最善の教育環境を提供することを最優先に考え計画  
を立てるべきである。

### 幼保小中を一貫した教育について調査

本市では、小学校入学間もない子どもたちが保育園・幼  
稚園・認定こども園などの遊びを中心とした学びを基盤  
として、新しい学校生活を作り出していくスタートカリ  
キュラムを実施しているが、多様な連携方法を学ぶ必要  
がある。

### 先進地の取組内容（埼玉県草加市）

#### 平成24年4月に子ども教育連携推進室を新設し、 子ども教育の連携を推進

子ども教育連携推進室を新設し、「教育連携推進基本方  
針・行動計画」を策定、幼稚園・保育園・認定こども園・  
小学校・中学校が家庭や地域と連携を図りながら、0歳か  
ら15歳までの「学び」「心」を結ぶ幼保小中を一貫した  
教育に取り組んでいる。



### 調査を終えて（主な意見）

- ・教育界をまとめた子ども教育連携室長のリーダーシ  
ップがあったからこそ実現できている。北名古屋市の多  
様な人材から実現できる人が出てくると良い。
- ・行政の縦割りの垣根を無くそうと組織として心掛け、  
ハード面だけでなく子ども一人ひとりを見ていることが素  
晴らしいと感じた。
- ・自己肯定感や自己有用感が高い児童生徒は増えている  
が、いじめや不登校が減少しているわけではない。

委員 神田 薫 委員長、桂川 将典 副委員長、福岡 康、沢田 哲、  
渡邊 麻衣子、伊藤 大輔、つるた りえ

同行職員 教育部長

## 総務常任委員会の所管事務調査（行政視察）

### 自治体DXの推進について調査

本市では、「北名古屋市DX基本方針」を策定し、限られ  
た人員と予算での効率的な行政運営ができるようDXを推  
進している。マイナンバーカードとデジタル技術を効果  
的に活用した事業を展開している先進地を視察。

### 先進地の取組内容（兵庫県姫路市）

#### デジタル技術の活用による 利用者の利便性向上、行政のスリム化

市からの健診案内を電子通知化し、個人ごとに異なる情報  
を掲載する等、紙の通知ではできなかったデジタルならで  
はの機能を活用している。それに加え、通知数を減らすこ  
とで、郵送料削減による行政のスリム化を実現している。



### 調査を終えて（主な意見）

- ・電子通知サービスは本市でも取り入れた方が良い。郵  
送料の削減につながる。
- ・人口減少社会を見据え、必要な行政サービスを維持し  
ながら、新たなニーズに対応していくため、デジタル  
技術の有効活用は必要だ。
- ・デジタル化を進めるうえで、想定よりも利用者が少な  
いのであれば、途中で中断することも必要である。

委員 さいとう 裕美 委員長、清水 晃治 副委員長、永津 正和、梅村 真史、 同行職員 総務部長  
井上一男、ひろた 幸治

### 行政経営について調査

本市では、公共施設の適正化をはじめとした行財政改革  
に取り組んでいるが、今後、ますますの財政状況硬直化  
が懸念され、健全で持続的な財政運営が求められる。高  
品質な行政サービスをいかに低コストで運営できるかを  
追求している先進地を視察。

### 先進地の取組内容（兵庫県小野市）

#### 経営手法導入による効率的な組織運営

入札結果を含め、予定価格や指名業者名を事後公表にする  
入札制度の改革による経費削減、能力成果主義の導入によ  
り職員の意識改革を進める等、民間出身の市長のトップダ  
ウン方式による行財政改革を進め、市民の満足度向上に努  
めている。



### 調査を終えて（主な意見）

- ・前例主義ではなく、ゼロベースで検討をしていくことは  
良いと感じた。
- ・トップダウン方式とボトムアップ方式、どちらで対応す  
るかはその時代や情勢によって変わってくる、いいところ  
を取り入れてはどうか。
- ・活気と向上心にあふれたまちづくりだと感じた。

# 令和6年 第4回定例会 結果

会期 11/29～12/23 25日間

補正予算 ..... 1件      指定管理者の指定 ..... 1件  
 条例の改正 ..... 2件      人事案件 ..... 5件

議案番号	議案名	議決結果
議案第71号	令和6年度北名古屋市一般会計補正予算(第4号)について	全員賛成 原案可決
議案第72号	北名古屋市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正について	
議案第73号	北名古屋市児童館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	
議案第74号	指定管理者の指定について(北名古屋市陽だまりハウス)	異議なし
議案第75号	人権擁護委員の候補者の推薦について	
議案第76号	人権擁護委員の候補者の推薦について	
議案第77号	人権擁護委員の候補者の推薦について	
議案第78号	人権擁護委員の候補者の推薦について	
議案第79号	人権擁護委員の候補者の推薦について	

色の付いている議案をピックアップし具体的にどう変わるのかを(P6)に掲載しております。

全ての議案内容は、北名古屋市議会ホームページの「議案・請願とその審議結果」をご覧ください。



## 本会議・委員会を傍聴してみませんか

本会議・委員会開催日に、市役所東庁舎4階東エレベーター前で傍聴受付を行います。  
 (日程はP.16定例会の予定参照)

傍聴の受付時間は、本会議、委員会とも会議開始30分前からとなります。

※委員会は先着10名となり、途中での入退場はできませんのでご了承ください。



全員協議会室



本会議場

先進地の状況を現地担当者から直接伺うことで、書面やインターネットでは伝わりにくい現場の空気を肌で感じることができました。今後も、北名古屋市議会はさらなる研鑽を重ね、市民の声を聴きながら、市の発展に向けた活動に邁進してまいります。

## 建設常任委員会の所管事務調査(行政視察)

### 地域住民による避難所運営の組織化を調査

近年、全国で地震や台風、局地的豪雨が発生しているため、大規模災害に備え、地域住民が自ら避難所を開設・運営する体制整備が重要である。そこで、地域が一体となった避難所運営委員会の組織化を進めている先進地を視察した。

#### 先進地の取組内容(千葉県千葉市)

#### 避難所における生活環境の確保に向け平成24年度から避難所運営委員会制度を開始

避難所ごとに、地域住民や施設管理者、市職員で構成された「避難所運営委員会」を組織化し、令和5年度時点では272か所中、269か所の避難所で設立された。避難所運営委員会活動支援補助金や避難所運営・開設訓練の実施、防災リーダーの育成等の支援も行っている。



#### 調査を終えて(主な意見)

- ・避難所運営の主役は自分たち(避難者)であることを認識し、進んで参加できる環境づくりが必要である。
- ・平日の昼間に発災した場合、地域にいる方だけで避難所運営をどう構築するかが課題。
- ・避難所運営を円滑に行うためにリーダーが必要、リーダーの発掘やリーダーの育成が大事である。

委員 熊澤 真澄 委員長、浅利 公恵 副委員長、上野 雅美、大野 厚、まみや 文枝、川淵 康宏、小村 貴司

### コミュニティバス・デマンド交通を調査

平成19年から「きたバス」を運行しているが、将来的に高齢者など交通弱者の増加、運転手不足の深刻化など現状維持が困難な状況が想定される。そのため、デマンド交通・乗合タクシーの導入など様々な移動手段が選択できる体制を構築している先進地を視察した。

#### 先進地の取組内容(埼玉県鴻巣市)

#### 市民・事業者・行政の協働による持続可能な公共交通を構築

民間のバス、コミュニティバス、デマンド交通、乗合タクシーを複合的に運行しており、高齢者や障害の方などの日常生活における移動手段の確保や市内の交通空白地域への対応など、地域需要に応じた公共交通の運営・運行を実現している。市民の満足度も高い。



#### 調査を終えて(主な意見)

- ・移動手段の確保の充実で高齢者の認知症・病気予防となり、医療費削減が期待されることから早急にデマンド交通が導入できるとよい。
- ・利用者が少ないきたバスの停留所・便数の削減で予算を抑え、補完として乗合タクシー等を導入すべきでは。
- ・デマンド交通の実証実験を行ってはどうか。

同行職員 生活安全部次長

Pick up

議案第71号 令和6年度北名古屋市一般会計補正予算(第4号)について  
**「補正予算」もえの丘緊急修繕工事や社会福祉費、生活保護費等の増額**



補正の内容

徴税费

・市税過誤納付金の増額 1,000万円

社会福祉費

・無縁者死亡人葬儀等の増額 62万7千円  
 ・障害(児)者扶助の増額 455万9千円  
 ・更生医療費給付の増額 2,777万8千円  
 ・もえの丘の冷温水発生機の緊急修繕工事に伴う増額 319万円  
 ・福祉医療費(障害者医療費、母子・父子家庭医療費)の増額 1,500万円

児童福祉費

・児童手当制度拡大に伴う増額 2,000万円

生活保護費

・生活保護世帯の増加に伴う増額 1億3,220万8千円

地方債

・限度額を変更 1億7,130万円 → 2億1,550万円  
 活用先 ・健康ドームの中央監視システムリモート更新工事  
 ・防災監視システム更新工事  
 ・もえの丘の空調更新工事

Pick up

議案第73号 北名古屋市児童館の設置及び管理に関する条例の一部改正について  
**児童センターきらりの音楽スタジオ使用料等を改定**



改正のポイント



現行 附属設備\*を使用する際に使用料が必要

午前 9 時30分 ~ 正午	1,000円
正午 ~ 午後 3 時	1,200円
午後 3 時 ~ 午後 6 時	
午後 6 時 ~ 午後 9 時	

児童の利用、児童健全育成を目的とする方・団体の利用は無料  
 \*ドラムセット、キーボード、ベースアンプ、ギターアンプ、マイク、マイクスタンド、ポータブルPAシステム、スピーカースタンド

令和7年4月1日から

施設(音楽スタジオ)を使用する際に使用料が必要

午前 10 時 ~ 正午	1,000円
午後 1 時 ~ 午後 3 時	
午後 3 時 ~ 午後 5 時	
午後 5 時 ~ 午後 7 時	
午後 7 時 ~ 午後 9 時	

18歳未満の利用は無料

こんな質問が  
出ました

Q 無縁者死亡人葬儀の委託料は1人分か  
 A 1人分の実績があり、3人分を見込んで計上。

Q 生活保護費の補正額の内訳は  
 A 生活扶助費約2,600万円、住宅扶助費約1,900万円、医療扶助費約8,400万円、介護扶助費約500万円、その他扶助過不足と相殺して計上。

こんな質問が  
出ました

Q 楽器利用時から施設利用時に変更した理由と利用実態は  
 A 設置当時は302人、昨年は376人利用。うち有料利用78人から15人に減少。昨今は楽器持参での利用者が増加していること、類似施設M・baseが施設使用

料として定めていることが理由。  
 Q 3時間程度から2時間単位にした理由は  
 A 実績として2時間の利用者が多く、より多くの方に使ってもらえるよう変更した。

総合政策

本市の合併20周年記念事業等検討の取組について

神田 薫(市政クラブ)



本市は、平成18年3月20日の合併により誕生し、令和8年に20周年を迎える。この節目を行政・市民・各種団体・企業等すべての方とともに祝い、市への愛着と誇りを深めるとともに、活力創出や地域課題解決を促進する絶好の機会である。将来に向けて夢と希望にあふれたまちを創り上げる基本理念を目指していただきたい。また、次の新たな歴史のスタートと捉えたい。

①基本方針、理念等、工夫が必要と思われるが基本的な考えを伺う。  
 ②20周年にふさわしい記念事業についてどのような検討がされているか。

政策調整課長

①令和8年度を事業期間として、市民とともに祝い、さらなる共創のまちづくりの推進とシビックプライドの醸成、未来への飛躍につなげたい。  
 ②令和7年度にロゴマークとキャッチフレーズを作成し機運醸成や周知啓発

その他の質問

■高齢化社会におけるデマンド交通の取組について



# 一般質問

一般質問とは

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容がありますか？

一般質問の内容を動画で視聴できます。二次元コードまたは市ホームページの「市議会」から「議会録画」を選択してご覧ください。

各議員の記事の右下にあります二次元コードを読みとっていただくと、それぞれの議員の質問に関する録画配信ページにつながります。



### 派遣切り替えが英語教育に与える影響

桂川 将典（市政クラブ）



現職A-LTに対し、次年度の契約は更新せず派遣会社へ切り替える旨、通知された。

①A-LTの質低下や教育の一貫性が失われる危険性が懸念されるが、教育の質を担保するための具体策は。  
②派遣A-LTが市の方針や生徒の特性に適応するまでの間、学習環境や教育成果、教員の負担増などの影響が予測できる。リスク軽減のための施策は。

#### 教育部長

①派遣方式を採用する複数の市で途中退職はなく、派遣会社が実施する研修によりスキルが蓄積されると聞く。直接雇用に比べ、派遣方式であれば、組織対応により代わりのA-LTの配置が見込み、授業を予定通り行うことが可能。同一学校に3年以上勤務できないという点については、生徒が多様なA-LTと触れ合う機会と肯定的に捉える。現職A-LTが派遣契約をしても本市に携われない点は、法規制のため、やむを得ないと考ええる。

②A-LTの適応と生徒の学習環境は、業者決定から業務開始までの約2か月間を準備期間とし、リスク対応が可能。

#### その他の質問

A-LT派遣切り替えの合理性について

代替案の検討について

英語教育全体へのビジョン



### 女性の健康相談窓口の設置について

まみや 文枝（公明党）



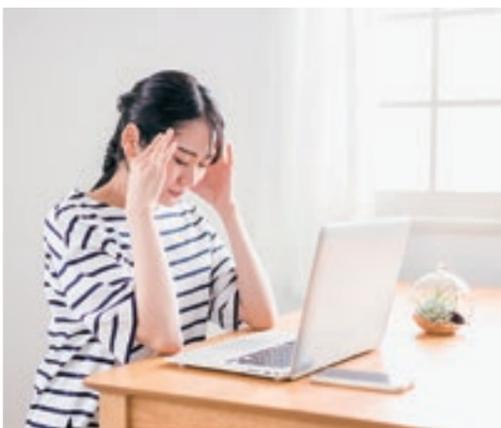
女性の社会進出が進む中、子宮頸がん・生理や更年期など女性特有の健康問題のケアが重要だが、環境整備は十分ではなく、男性側の認知や社会での理解度も低い。

女性特有の病気は20〜50代の働く世代に多く、仕事や家事・育児・介護で忙しく病院に行く時間がない等、体調不良でも適切な治療等につながない方が多いと考えられる。

専門の相談窓口があれば、我慢するものではなく、相談してもよいという認識が広まるのでは。夜間・休日の開設やSNSの活用など、手法も含めて適切な方法も検討していただきたい。

#### 健康課長

現在の成人健康相談窓口を拡充し、市民の健康に関する相談窓口の第一歩となるよう分かりやすい周知等を検討する。健診等で配布しているチラシに、新たに女性の健康相談窓口の案内を明



#### その他の質問

結婚新生活における経済的支援について

### アプリ「コドモモ」の周知・啓発と推進について

さとう 裕美（公明党）



スマートフォン の普及により、SNSなどを通じて子どもたちに性的な自撮りをさせる被害が、愛知県内で令和4年度36人確認されている。「コドモモ」は、子どもがわいせつな画像を撮影・保存した際、AIが判別し削除を促す通知が表示されるとともに、保護者にも通知されるシステムである。また、子どもの位置情報も確認が可能で、今後は時間管理、歩きスマホ防止、課金防止対策機能等も追加される。

スマートフォンの普及により、SNSなどを通じて子どもたちに性的な自撮りをさせる被害が、愛知県内で令和4年度36人確認されている。「コドモモ」は、子どもがわいせつな画像を撮影・保存した際、AIが判別し削除を促す通知が表示されるとともに、保護者にも通知されるシステムである。また、子どもの位置情報も確認が可能で、今後は時間管理、歩きスマホ防止、課金防止対策機能等も追加される。

#### 教育部次長

令和5年にいじめ問題対策連絡協議会の中で西枇杷島警察署から「コドモモ」の説明を受け、市内校長会で情報共有した。また、県教育委員会の通知を受け、全学校に資料を送付している。「コドモモ」は子どもたちがトラブルに巻き込まれるのを防ぐ有効な手立として認識しており、家庭での普及を望む。3〜4月に保護者へ周知する予定。

#### その他の質問

学習用タブレットへの活用について

GIGAスクール端末の更新について

学校教育課、認定事業者等との連携について

端末の処分委託及びデータ消去等の予算措置について



### 聞き取り困難症・聴覚情報処理障害について

伊藤 大輔（立憲民主党）



聞き取り困難症・聴覚情報処理障害（LID/APD）は、純音聴力検査では正常にもかかわらず、騒音下や複数人の会話、電話、接客、授業などで聞き取り困難となる状態である。本人の「気のせい」や「努力不足」で片付けられてしまつのが現状で、最も困るのは学校や職場でのコミュニケーションと言われる。円滑な社会参加には認知度の向上が必要であり、具体的な症状等の理解が広がることで当事者が強いられる不自由は解消されるのでは。

広く市民へ周知するため広報・啓発活動が必要と考えるが当局の考えは。

子どもの場合、早期にしかるべき相談窓口につながるよう学校と連携して周知広報を行ってほしい。

#### 保健センター長

聞き取り困難症・聴覚情報処理障害は、音としては聞こえているのに言葉として聞き取れない状態、言葉の内容

#### その他の質問

就学援助の認定基準の引き上げを



### 高齢者の難聴に補聴器購入助成を

渡邊 麻衣子（日本共産党）



加齢性難聴は、車の接近など危険な状況に気づけなくなったり、人とのコミュニケーションがうまくいかず人の関わりを避けたり、外出を控えがちになるなど、生活の質の低下、社会参加の機会喪失に影響が出ると言われ、認知症の危険因子の一つとされている。

近年、補聴器購入費助成を行う自治

体が急速に増えている。介護予防や生活の質を維持していくため、本市でも軽〜中度難聴を対象とした補聴器購入

費助成制度を実施しては。

①難聴高齢者の補聴器購入費助成制度の実施についての見解は。

②加齢性難聴の早期発見のため、啓発やスクリーニング、受診勧奨などが重要と考えるが、見解は。

#### 福祉こども部次長

①今後、長寿化が進み、認知症高齢者の増加が予測されている中で、市としても介護予防を図る必要性を感じている。市の財政状況を鑑みつつ支援を検討する必要があると考え、必要かつ可能な予算額を要求していきたい。  
②広報、ホームページ等を活用し、啓発等の在り方について研究に努めるとともに、地域包括支援センターとも連携し対応していきたい。

#### その他の質問

総合運動広場クラブハウスの利用拡大を



### 手話言語条例の制定について

熊澤 真澄（市政クラブ）



本市は聴覚、言語機能、音声機能その他の障害のため意思疎通を図ることに支障のある方に対し、手話通訳者・要約筆記者等を派遣し、円滑なコミュニケーションを図るための支援を行っているが、事前に申請しなければならず、相互に理解を深めるまでには至っていないと感じる。市民や事業者の、手話に対する理解を促進し、手話の普及を図り、手話を使う人のみならず、全員が共同して、ろう者その他の手話

を必要とする方が、自立した日常生活を営み、地域での社会参加に努め、すべての市民が地域の一員として相互に理解を深め合い、人格と個性を尊重し、心豊かに共生することができると地域社会の実現を目指すため、手話言語条例を制定する考えは。

#### 社会福祉課長

毎年市民向けの講座を開催し、手話言語等の理解促進、普及に努めている。



また、手話通訳者等を窓口に配置し、通院時に派遣するなど、意思疎通支援事業を実施している。今後、手話等を必要とする方の意思疎通を行う権利が尊重され、障害の有無に関係なく共に安心して暮らせる共生社会の実現を目指し、手話言語条例の役割や効果等を研究していく。

なお、市のイベントの際は広報、ポスター等で、手話通訳者等の配置について、明記することを検討している。

### 学校の水泳授業について

浅利 公恵（市政クラブ）



令和7年度から、中学校の水泳授業は1年生のみとし、民間の屋内温水プール施設を活用する方針は大きな変革であり決断である。

- ①中学校水泳授業の取扱いは。
②2・3年生の夏季体育授業の対応は。
③民間施設活用にあたっての計画は。
④生徒や保護者の反応は。
⑤どのような効果を期待しているか。
⑥令和7年度の夏季授業に体育館の空調機の設置は間に合わないのか。

⑦小学校の水泳事業の方向性は。

#### 教育部次長

①1・2年生のいずれかで実施する内容となり、3年生は選択する取扱いのため、各年の必修ではない。  
②運動に適した環境で実施する。  
③休館日の週1回、2校ずつ5〜12月に実施。移動はバスを手配する。  
④生徒は概ね好意的で、保護者からの問い合わせもない。  
⑤2年間分の履修内容の集中的な実施とインストラクターの指導により泳力の向上を期待する。また、教員の負担軽減となるため小学校での展開も見据えながら学校の働き方改革を進めたい。  
⑥7月までに整備したいと考えている。  
⑦現状は学校プールが使用できない場合に民間施設を活用するが、将来的には全ての実施が理想と考えている。

#### その他の質問

西春小学校の研究発表会について



### 投票率向上にむけて

つるた りえ（公明党）



若者の投票率の低さは、他の世代に比べ政治的関心、投票義務感、政治的有効性感覚が低いからであると考えられている。他自治体では、選挙権がない年齢のうちから児童生徒の選挙の知識関心を深め、投票意欲を向上させるため、出前授業・模擬選挙等が実施されている。

子ども一人ひとりの意識が深まれば、子どもを通して親や周りの有権者にも波動が起きるのではないか。  
本市の小・中学校での選挙、政治教育、意識の醸成の取組みへの考えは。

#### 総務部次長

毎年、市内小中学校を対象に、選挙出前講座として選挙の意義などを伝える「講義」と実際の記載台、投票箱を使用した「模擬投票」を実施している。

模擬投票は、キタナゴレンジャーが候補者となり演説を主張する動画を視聴した後、投票し、投票結果の発表と

いう内容で、入場券の受領、名簿確認、投票用紙の交付は児童生徒が行う。  
また、児童生徒や保護者の方にアンケートを実施し、家庭でも選挙への関心を持ってもらえるよう努めている。引き続き、将来的な投票率の向上につながる活動を実施する。

#### その他の質問

投票所入場券をもっとわかりやすく  
若者の選挙離れについて



### さまざまな交通事故防止の啓発を

川淵 康宏（日本共産党）



昨年、本市の交通事故件数は前年より増加し、人身事故316件（46件増）、物損事故2,130件（99件増）となった。交通事故を減らすためには道路環境の整備が必要。見通しの悪い交差点のカーブミラー設置や消えかけたカラー舗装、停止線の修繕は、市民からも要望が寄せられる。危険箇所では注意喚起の看板設置も大事である。



と連携し、啓発活動に取り組みられているが、今後の取り組みを伺う。

#### まちづくり推進課長

交通事故防止には市民一人ひとりの意識向上が重要であると考える。本市では、交通安全協会や西枇杷島警察署などと連携し、啓発活動を実施してきた。最近では、県警の呼びかけで首長による交通安全メッセージ動画を制作し、分かりやすいと好評を得た。

今後も、LINEやホームページ、SNSをはじめ様々な媒体を活用し、効果的な啓発を行っていききたい。市民の心に残るよう、他自治体や警察の取り組みを参考にしながら、インパクトのある啓発を行い、悲しい事故を一件でも減らせるよう取り組んでいく。

#### その他の質問

交通安全対策特別交付金の使途について

## 令和7年度市議会モニター募集

市民の皆様から議会活動及び議員活動についての意見、要望等をお聴きし、市民ニーズを反映した議会運営を図るため、「市議会モニター」を募集します。

- 職務** ①市議会の会議を傍聴し、議会運営の見聞を広げるとともに、意見、提案等を文書により提出します。  
②議会が行うアンケートに回答します。
- 応募資格** 満18歳以上で市内に在住、在勤又は在学し、市議会に関心のある方
- 募集人員** 10人以内
- 任期** 委嘱の日から令和8年3月31日まで
- 謝礼** 予算の範囲内で支給します。
- 選考方法** 地域、職業、年齢などを考慮し、特に市議会モニター活動に意欲的かつ適任であると判断した方を議長が選任します。
- 応募方法** ①モニター応募用紙に必要事項を記入し、議会事務局（東庁舎4階）に提出してください。応募用紙は、ホームページよりダウンロードしていただくか、議会事務局にてお渡しいたします。  
②右記二次元コードより申込フォームからお申し込みください。（応募期限：令和7年2月21日（金））



#### 議会モニターって 毎回傍聴しなきゃダメ？

傍聴は強制ではありませんので、お仕事や用事のある場合はお休みにしていただいても構いません。無理のない範囲で傍聴してください。

#### 傍聴するのに手続きが必要なの？

特に手続きはありません。傍聴受付で議会事務局職員にお声をかけてください。議会モニター用の名札、筆記用具をお渡しします。

#### 議会モニターの意見はどうなるの？

モニターの皆様からいただきましたご意見は、議会だよりで紹介させていただきます。また、今後の議会運営の参考にさせていただきます。



## 皆様の声をお聞かせください

議会だよりをより充実させるため、皆様からのご意見ご感想をお聞かせください。

議会事務局 ●メール [giji@city.kitanagoya.lg.jp](mailto:giji@city.kitanagoya.lg.jp)  
●FAX (0568) 23-3140

### 市議会モニター意見箱

～第4回 定例会～



整然と行われずがすがしい。

質問者と答弁者の意見がかみ合っていない。

委員長が報告された視察報告は興味を持って聞くことができた。

いつも遠い存在の市行政が少しずつ身近になってきた。

厳しい財政状況が感じられた。

その他たくさんの貴重なご意見、ご提案をいただきました。今後の議会運営に役立てていきたいと思っております。



### HPVワクチンの接種率向上

ひろた 幸治（無党派）



HPVに関連する病気は、ワクチン接種によって人類が予防できる唯一のガンであるため、その重要性は極めて大きい。しかし、日本全体での接種率は低く、本市でも接種率が十分に上昇していない現状。若年層や保護者にワクチンの安全性や有効性の理解が充分に進んでいないと考えられる。安心して接種できる環境を整えるためには、市役所の積極的な取り組みが不可欠。

#### 健康課長

接種に対する市民からの相談に対し、市民に寄り添った説明を心がけている。HPVワクチン専用相談窓口の設置は限定的なため、現状の相談体制で、広く相談者の不安軽減に努める。

専門家と連携しての広報は、他市町

の状況を研究していきたい。教育機関と協力しての情報提供は、今年度策定しているけんこうプラン21においても、小中学生に対しHPVワクチン接種やがん検診の必要性などの啓発に取組むとしており、現在実施している出前講座で説明をしていく。

ワクチン接種に対し、引き続き市民が判断しやすいよう情報発信を実施していく。



## ～議長賞紹介～

ありがとうございます  
たのしくすばい  
あらうぼ

令和6年度北名古屋市青壮年健全育成非行防止「標語・ポスター」作品議長賞が決められました。

**標語の部**  
師勝小学校 1年  
くまがい まな さん  
熊谷 真愛 さん

**ポスターの部**  
五条小学校 5年  
もりした みこ さん  
森下 美子 さん



## ホームページで議会情報をチェック!

市議会のホームページでは、さまざまな情報をいつでもご覧いただけます。

- 本会議の様子を見てみたい ..... **会議の録画配信**をご覧ください
- 会議の発言内容を詳しく知りたい ..... **会議録**をご覧ください
- 議案や採決の結果が見たい ..... **議案の審議結果**をご覧ください
- 請願や陳情を出したい ..... **市議会トップページ**に提出方法を記載しています
- 議会の日程を知りたい ..... **市議会トップページ**に記載しています



北名古屋市議会 検索

みなさまのアクセスをお待ちしております。  
※通信料等はご利用者負担となります。

10月5日に開催した「**市民と議員の意見交換会**」の様子やその後議員のみで行った「**ふりかえり**」も掲載しています。

## 議会活動報告

### 啓発活動を行いました

児童虐待防止

11月の児童虐待防止月間に合わせて、啓発活動を行いました。「もしかして」と思ったら、189（いちはやく）に電話してください。と声かけするとともに、チラシを配布しました。

令和6年11月11日  
ヨシヅヤ師勝店にて



北名古屋市議会は「子どもを虐待から守るまち宣言」をしています。



### 行政視察にお越しいただきました

議会での視察受入実績

令和6年に受け入れた行政視察の実績を紹介します。

#### 地域回想法に関する視察

- 1月17日 三郷市議会 公明党 様
- 4月4日 東京都墨田区議会  
墨田区議会自由民主党・無所属 様

#### コミュニティスクールに関する視察

- 5月21日 千葉県浦安市議会 教育民生常任委員会 様
- 7月9日 茨城県龍ヶ崎市議会 文教福祉委員会 様
- 10月16日 栃木県日光市議会 民生教育常任委員会 様
- 10月17日 静岡県焼津市議会 総務常任委員会 様

#### 議会改革（市議会モニター・議会基本条例等）に関する視察

- 7月9日 長野県佐久市議会 議会改革・広報広聴特別委員会 広聴部会 様
- 7月10日 大分県宇佐市議会 議会運営委員会 様
- 7月24日 長野県塩尻市議会  
議会基本条例推進委員会  
議会改革政策部会 様
- 7月31日 白山市議会 議会運営委員会 様
- 11月14日 山梨県山梨市議会 議会運営委員会 様





## 令和7年 第1回定例会の予定

2月21日(金)	本会議 (初日)
3月5日(水)	本会議 (一般質問)
3月6日(木)	本会議 (一般質問) ※3/5にすべての日程が終了した場合は開催されません。
3月10日(月)	予算決算常任委員会
3月11日(火)	予算決算常任委員会
3月12日(水)	福祉教育常任委員会
3月13日(木)	建設常任委員会
3月14日(金)	総務常任委員会
3月17日(月)	鉄道連続立体交差事業等検討特別委員会
3月21日(金)	本会議 (最終日)

### 請願書・陳情書の提出について

令和7年第1回定例会の審査対象となる請願書・陳情書の提出期限は、2月12日(水)の午後5時(予定)です。

詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

### 本会議・委員会の傍聴について

会議開催日に市役所東庁舎4階東エレベーター前で行います。

受付時間は会議開始30分前からとなります。

※委員会は先着10名で、途中での入退室はできませんのでご了承ください。

### 表紙紹介

名古屋芸術大学 芸術学部 2023年度 卒業制作  
井原 育美 IHARA Ikumi

### 七福亀

七福神が亀の上に乗る、幸せを届けに行く道中を表現しました。どちらも縁起物として有名です。

「七福神」と「亀」、これらを組み合わせることにより、さらに縁起が良いモノが生まれるのではないかと思います、制作しました。

私の作品をご覧になった皆様に、ご利益がありますように。



### 編集後記

北名古屋市議会は、市民の皆さまにとってより身近で寄り添った議会を目指し、改革を進めてまいりました。特に今年度は、従来の広報委員会を「広報広聴委員会」に改組し、市民の声を積極的に聴ける体制へと強化しました。その一環として実施した「市民と議員の意見交換会」では、市民の皆さまと直接意見を交わし、地域の課題や市民の関心事について貴重なご意見をいただきました。このような対話を通じて、市民の声を議会運営にしっかりと反映させることの重要性を改めて実感しております。

来年度も、さらに開かれた議会を目指し、市民の皆さまとのつながりを深めていきたいと考えております。引き続き、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

